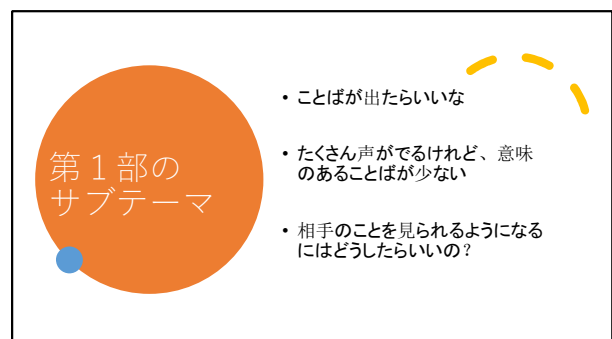
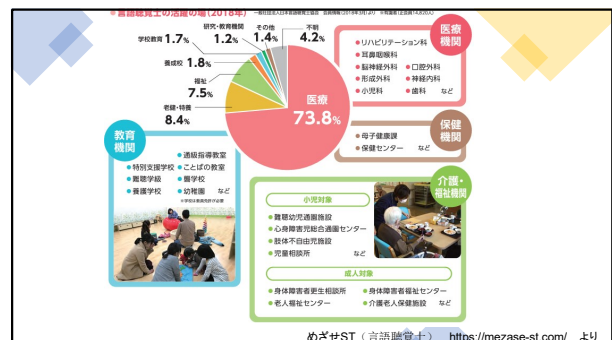
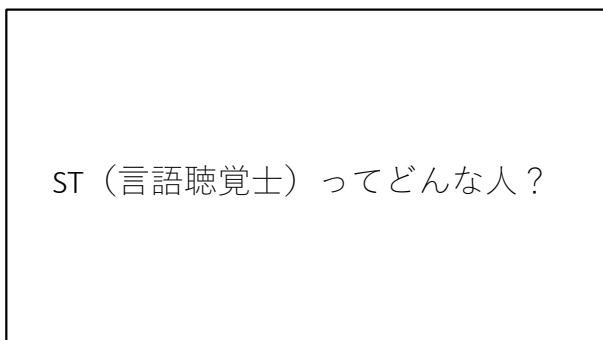




この研修会のねらい

- ことばの仕組みを知り、ことばの発達にとって望ましい関わりかたや声かけの方法について知ってもらう
- 毎日のくらしの中で子どものことばは発達していく、ということを感じてもらう

目次

1. ことばのしくみを知ろう
2. [言えることば]と[わかることば]
3. ことばが育つために必要なこと
4. ことばが伸びやすい関わり方
聞いてもらいやすい伝え方のコツ

1. ことばのしくみを知ろう

ことばの仕組み・・・

そもそも

ことばって何・・・？



1. ことばのしくみ

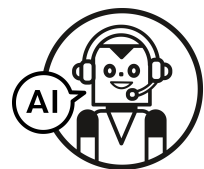
ことばって・・・

- 声を使って、誰かに何かを伝える？
- 文字ってことば？
- 心の中の「ことば」はことば？
- 声を出していればことば？



ChatGPT(人工知能)いわく

- 言葉は、意味を伝えたりコミュニケーションを取るために使われる、音声や文字による記号の集合体です。
- 人々は言葉を通じて思考を表現し、情報を共有し合います。文化や社会によって異なる表現があり、言葉は人間の重要なコミュニケーションツールとなっています。



1. ことばのしくみ

この会での”ことば”の定義



や



等で

何かのイメージを表しているもの

1. ことばのしくみ

ことばの役割

① 伝達手段

② 思考の道具

③ 行動調整の力

1. ことばのしくみ

話しことばのしくみ

1. ことばのしくみ

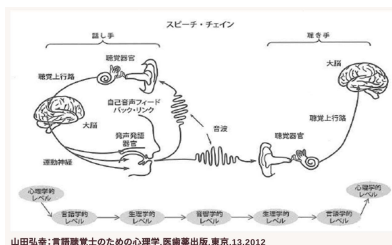
この2人の間で起きていること...



1. ことばのしくみ

ことばのしくみ

・スピーチチェーン (ことばの鎖)



山田弘幸:言語聴覚士のための心理学, 医書堂出版, 東京, 13, 2012

1. ことばのしくみ



1. ことばのしくみ

ちなみに

NHKのアナウンサーがニュースを読む早さは、「1
分間で300文字」
→つまり1秒間で5文字

1. ことばのしくみ

ことばってヤバい！
(すごい)

1. ことばのしくみ

2. [言えることば]と
[わかることば]

わかる
ことば

生活の中で
わかること

[言えることば]
は目にとまりやすい

でもその下には.....

2. 言えることばとわかることば

言えることば

わかることば

• 言える言葉が増えるためには、理解できる言葉が必要

2. 言えることばとわかることば

では [わかることば] とは何か？

どの時点で、そのことばが「わかった」と言える
のだろうか？



2. 言えることばとわかることば

わかることばって こういうこと

では、もっと抽象的なことばはどうやってわかる？

2. 言えることばとわかることば

ことばの難しさのレベル

具体的なもの > 抽象的なもの

高頻度で使われるもの > 低頻度のもの

2. 言えることばとわかることば

①オノマトペ (ワンワン・ジャージャー等)

②名詞 (マンマ・ママ・ギューニュー等)

③動詞 (アッタ・トッテ・モツ・カエル等)

④形容詞 (オオキイ・アツイ・イッパイ等)

2. 言えることばとわかることば

アカ
ってどれ？



2. 言えることばとわかることば

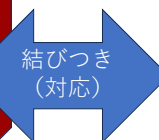
二グル

2. 言えることばとわかることば

わかることば とは



わかる物・動き・
概念.....等

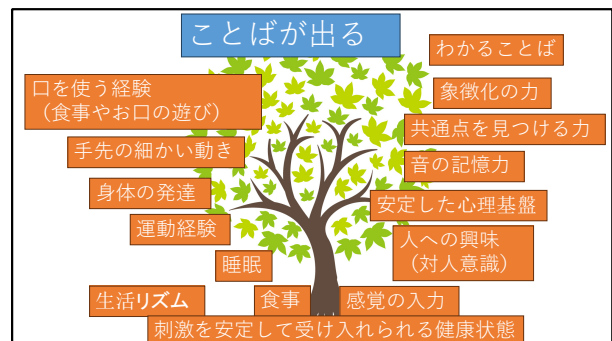
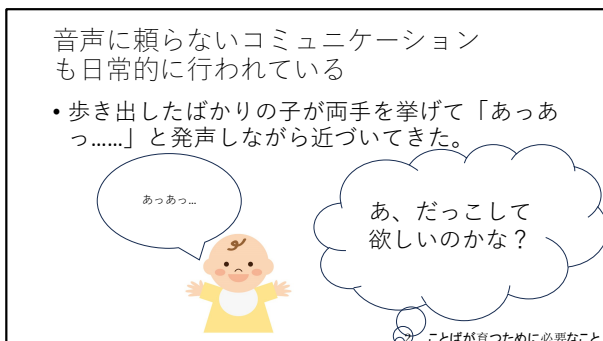
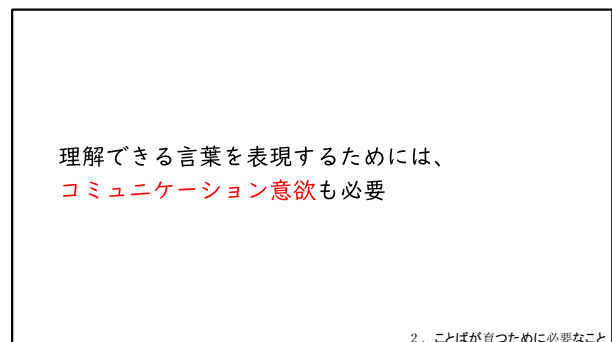
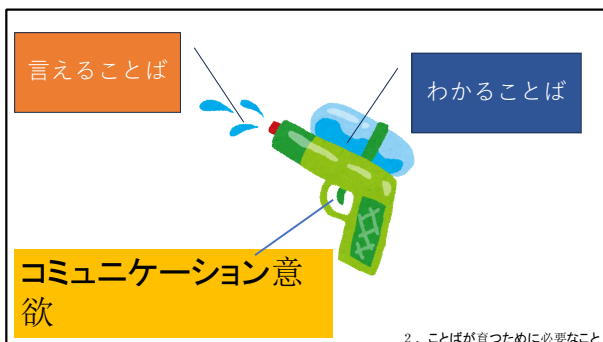
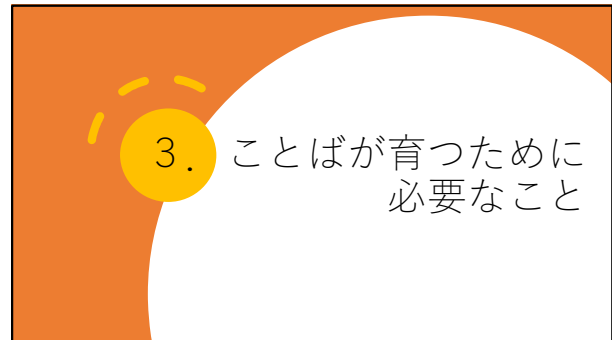
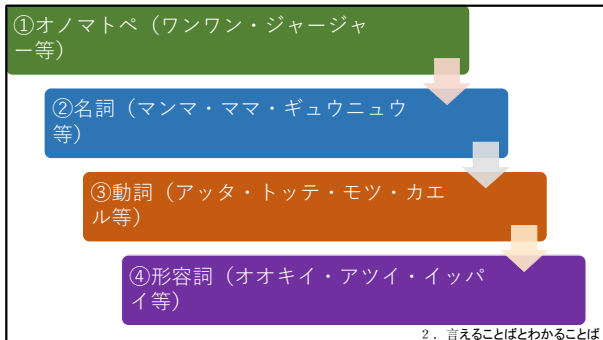


結びつき
(対応)

記号

(音・文字)

2. 言えることばとわかることば



ことば

日常生活の中の
さまざまな経験が
ことばの発達を支えている

2. ことばが育つために必要なこと

ことばは教え込ませるものではなく
育っていくもの

2. ことばが育つために必要なこと

ここで、サブテーマへの回答

- ことばが出たらいいな
- たくさん声のでるけれど、意味のあることばが少ない
- [わかることば][コミュニケーション意欲]はどうか？
- 発話までのどこに苦手があるのだろうか？

最後の質問

- 相手のことを見られるようになるにはどうしたらいいの？
→原因はどこにあるのだろうか？

考えられる要因

- ①他人（あるいは相手）にあまり興味がない
- ②視線を合わせるのに不安が高まりやすい特徴がある
- ③目から入ってくる刺激に敏感に反応しすぎてしまい、キョロキョロしてしまう。 など。

4. ことばが伸びやすい
関わり方

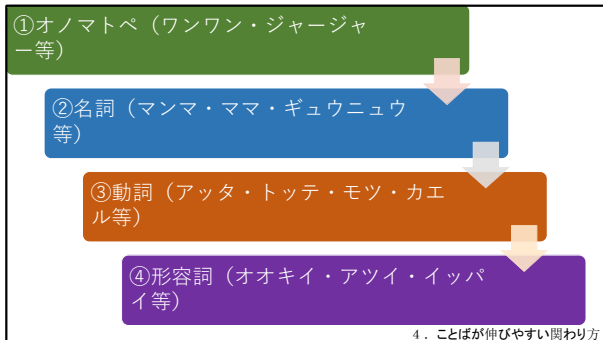
聞いてもらいやすい
伝え方のコツ

子どもと話をするコツ

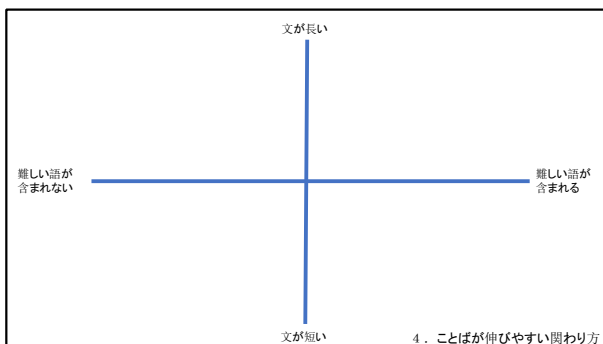
子どもとキャッチボールをするためには.....

- 子どもが取りやすいボールを投げる
- 子どもがボールを投げやすくする

4. ことばが伸びやすい関わり方



1. 単語（りんご）
 2. 2語文（りんごおいしいね・りんごあるね）
 3. 3語文（このりんごおいしいね・あそこりんごあるね）
 4. 短文（おばあちゃんが送ってくれたこのリンゴ、おいしいねえ）
 5. 接続詞が入っている文（昨日荷物が届いてね、それで開けてみたら箱いっぱいに入ってたの）
4. ことばが伸びやすい関わり方



子どもと話をするコツ

子どもとキャッチボールをするためには.....

- 子どもが取りやすいボールを投げる
- 子どもがボールを投げやすくする

4. ことばが伸びやすい関わり方

インリアルアプローチ

基本姿勢

- Silent（静かに見守ること）
- Observation（よく観察すること）
- Understand（深く理解すること）
- Listening（耳を傾けること）

4. ことばが伸びやすい関わり方

- 1. ミラリング（子どもの動きを真似る）
 - 2. モニタリング（音声をそのまま真似る）
 - 3. パラレルトーク（子どもの行動や気持ちを言語化する）
 - 4. セルフトーク（大人自身の行動や気持ちを言語化する）
4. ことばが伸びやすい関わり方

- 5. リフレクティング
(子どもの言い誤りを正しく言い直して聞かせる)
- 6. エクспанション
(子どものことばを意味的、文法的に広げて返す)
- 7. モデリング
(子どもに新しいことばのモデルを示す)

4. ことばが伸びやすい関わり方

実際にどんな声掛けをするかを
考えてみる

4. ことばが伸びやすい関わり方

個人的にオススメしたい方法

- できれば1日5分、子どもの実況中継をする

4. ことばが伸びやすい関わり方

参考図書・文献・サイト

- 中川信子「ことばをはぐくむ」,ぶどう社,1986年
- 今井むつみ「ことばの発達の謎を解く」,筑摩書房,2013年
- 今井むつみ秋田喜美(共著)「言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか」,中央公論新社,2023年

参考図書・文献・サイト

- 「発達172 こどものことば、再発見」ミネルヴァ書房,2022年
- 小椋たみ子「日本の子どもの初期の語彙発達」言語研究132: 29-53 (2007)

引用サイト

- 日本インリアル研究会「INREALについて」
<http://www3.kcn.ne.jp/~inreal/INREAL.html>
(2023年12月15日取得)